

# 三島中央病院だより



写真提供 静岡新聞社

2007

Vol. 13



## Index

- ◆ 理事長ご挨拶
- ◆ 院長ご挨拶
- ◆ 菊地先生紹介
- ドクターのこぼなし
- ◆ 4F 病棟紹介
- 栄養課からの  
ワンポイント栄養学
- 外科手術について
- ◆ お知らせ
- ◆ ソフトボール部より
- ◆ 編集後記
- 外来担当医表
- ◆ 志仁会理念

## 理事長ご挨拶



昭和52年12月、三島に關耳鼻咽喉科を開業し、その後平成元年に医療法人社団志仁会に経営形態を改め、院長・理事長を兼務して長年やってまいりました。しかし、医療を取り巻く状況は年々厳しくなる一方で、病院の管理運営の責任者である院長と経営面の責任者である理事長、この二つの責任者を兼ねることはますます難しく、患者さまや職員に対して好ましくないと判断致しました。

そこで、副院長の鈴木清文先生に院長をお願いし、私は理事長職に専念して、職員の協力も得ながら二人が先頭に立って関病院と志仁会を運営していくことと致しました。

鈴木先生は新病院を立ち上げる時に私達と共に頑張ってくれ、また、病院機能評価受審に当たっても職員の先頭に立って獅子奮迅の働きをしてくれました。病院名も関病院から三島中央病院に変わります。鈴木新院長が中心になり、新病院名にふさわしい内容の病院に変革していってくれるものと思っておりますので倍旧のご支援下さいますようお願い申し上げます。

関 伸二

## 新院長ご挨拶



長らく「関病院」の名称で親しまれてきた当院は、この7月より病院名を変更し、「三島中央病院」として、再スタートを切りました。また同時に院長も交代し、若輩ながら私が引き継ぐこととなりました。

さて、名称変更に伴う多くの方々の疑問は、なぜ病院名を変更したのか、そして名称変更により何が変わるのか、ということではないでしょうか。

名称変更の理由ならびにその後の変容を解く鍵は、当院の「病院理念」に集約されています。当院の病院理念は「急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します」というもので、言い換えると「地域に密着した急性期病院」が当院のスローガンです。

「急性期病院」という言葉は時々耳にしますが、「急性疾患および慢性疾患急性増悪の治療あるいは根治を目的とした医療を行う病院」と定義されています。わかり易くは、原因を問わず急に身体の具合が悪くなった時や、慢性的に安定していた病状に変化を生じた時などに対応できる病院ということになります。そして、急な時にかかる病院だからこそ信頼できる、つまり安全で質の高い医療を提供できる病院であることが要求されます。当院は第三者評価として「日本医療機能評価機構」の定める認定基準 (Ver. 5.0) を満たすことができました。職員一同自信を持って、良質な医療を提供する準備が整ったところで、多くの方に病院を利用してもらうには、関病院=耳鼻科のイメージを払拭する必要があると考えました。つまり、今回の病院名変更は内部からの改革で、すぐに何かが変わるということではありませんが、徐々に地域に浸透し、三島中央病院の良さを多くの方に実感して頂ければ幸いです。

ところで、厚生労働省の進める医療機関の役割分担では、「急性期病院」の他、「かかりつけ医」や「慢性期病院」などがそれぞれの役割・機能を発揮し、地域の中で密接な連携を行なうことが重要としています。当院は緊急もしくは重症な患者さんに、高度で専門的な医療を24時間提供できる体制を目標にしていますが、大学病院のようにあらゆる診療科を有する大病院とは異なるため、全ての疾患を専門的に診ることは叶いません。その反面、迅速に診断し、近くの専門病院へ紹介することで患者さんの急性期医療の一端を担うことができると考えています。

これからも病診連携・病病連携といった縦と横の連携をより一層深め、信頼される地域密着の急性期病院を目指し頑張る所存です。



鈴木 清文

## 菊地先生の紹介



専門分野 内科総合診療

学会専門医

- ・日本救急医学会認定 救急専門医
- ・ICD制度協議会認定 Infection Control Doctor (ICD)
- ・日本医師会認定 健康スポーツ認定医
- ・オーストラリア赤十字社認定 救急蘇生指導医

3年間のインドネシアでの医療活動の後、2007年4月より三島中央病院で内科医として勤務しています。患者様やご家族の優しい心、スタッフの的確なアドバイス、そして雄大な富士山に囲まれて毎日精進しています。よろしくお願ひします。

## ドクターのこぼなし

2007年春、麻疹の流行が起きました。特に小児期にワクチンを接種していない世代が多い10代～20代の若者の感染が問題になりました。麻疹抗体を持っていない者が感染するとほぼ100%発症すると言われています。いくつかの大学や高校は休校措置をとりました。「麻疹抗体の保持を検査をして陰性の者はワクチン（ワクチンの効果は高く95%とされている）を接種するように」と公的機関も推奨し、マスコミ報道も重なって検査キットが無くなり麻疹ワクチンまで底をついてしまいました。麻疹は空気感染、飛沫感染（咳やくしゃみで感染）、接触感染（鼻水や痰を触れた手などで感染させる）と感染様式は様々です。

日本では毎年10万～20万人が罹患し、数十名の死亡が報告されています。世界中では毎年3000万人以上の麻疹患者と約100万人の死亡者が発生していると推測されており決して“昔の病気”になったとはいえない状況です。

一方、新型インフルエンザ（H5N1鳥インフルエンザ）のパンデミック（世界規模での大流行）が恐れられています。米国疾病管理センター（CDC）の推計モデルに我が国の状況を当てはめて推計すると日本国内患者数は約1300万人～2500万人と推計されています。2007年5月31日現在、世界中で309名の新型インフルエンザ患者が発生しその内187名が死亡したと報じられています。現段階はWHO「新型インフルエンザ対策行動計画流行規模」が示した6段階のうちのフェーズ3（トリ→ヒト感染が見られるがヒト→ヒト感染拡大は見られない）ですが、一旦フェーズ4（ヒト→ヒト感染が限定された集団内で始まる）になると最悪のフェーズ6（パンデミック期：一般のヒト社会の中で感染が増加し、持続している）になるまで速ければ数週間で至るとの見方もあります。我が国でも「新型インフルエンザ対策行動計画」が関係省庁対策会議が中心となって講じられました。フェーズ4になると患者さんの隔離の問題や健康人の外出制限、交通機関の運休、海外渡航の自粛や制限が指導されるかもしれません。野菜や食料品、オイルを含む自然資源の調達が困難となりすべての物価の高騰など非常に大きな社会問題に発展する可能性も予想されています。地域によってはガス、水道、電気などのインフラも混乱するかもしれません。単に患者さん個人や医療の問題だけではなく、大きな社会問題にまで発展する可能性があります。

このような恐ろしい話はサイエンスフィクションのみにして欲しいものです。しかしWHOを含む専門家は新型インフルエンザのパンデミックは近いうちに必ず起こるであろうと予測しています。

今回、日本で起きた麻疹流行は新型インフルエンザのパンデミックとは比較にならないくらい“小規模な流行”ですが我々はこれから学ぶことが多いと思います。インフルエンザパンデミックは、今回の麻疹流行が大規模に地球全体で起こるようなものです。しかも多くの犠牲者を出るかもしれません。患者さんや保護者の方々ばかりでなく医療従事者や行政も疾患に対する正確な知識を持ち、流行時に適切な行動が取れるようにしておくことが大切です。

内科部長 菊地 宏久

## 4F病棟の紹介

こんにちは！4階病棟です。

昨年の増床に伴い当病棟も31床から41床に病床数が増えました。耳鼻科、脳外科、内科、循環器、の混合病棟で新たに理学療法士、作業療法士、言語療法士が加わりました。スタッフは現在ソフト部で大活躍の5人に加え、育児真っ只中のお母さん、高齢の父母を心配する娘、青春ど真ん中の若者と様々な看護師18名看護助手6名クラーク1名の25名です。

入院患者様の年齢も、耳鼻科の慢性中耳炎の手術などの0歳から内科等の100歳と幅広いのも特徴です。病棟内では、患者様同士お互いの環境や立場を尊重し合った、暖かい思いやりの言葉が行き交い笑顔の絶えない病棟で、患者様同士の優しさにはいつも感謝しています。

また院内施設では、急性期のリハビリを必要とする入院中の患者様の機能回復に朗報がありました。リハビリ施設の開設です。以前はどうしても手の行き届かなかった発症初期のリハビリに専門家が入った事で、体の機能回復はもちろんの事、精神面での安心感につながっていると思います。

さらに当院では言語療法士が活躍しています。

当院の歴史のある耳鼻科とタッグを組んで、飲み込みの検査を実施し、患者さんの摂食機能訓練を行い「誤嚥性肺炎」の防止に力を発揮しています。もちろん言葉のリハビリも病棟内に新設された言語療法室で行っています。そんな私達が目指すのは『私の大切な人、大切な家族は三島中央病院で！』とあって頂ける医療を提供する事です。

これからも持ち前のパワー全開で頑張りますので宜しくをお願いします。



## 栄養課からの

## ワンポイントアドバイス

### 水分を摂ろう

体重の60～70%は水が占めている事をご存知ですか？その量は常に一定に保たれています。水分が不足すると血液はドロッと粘りのある状態になり、こうした時に脳梗塞や心筋梗塞といった血管が詰まる病気になりやすいといわれています。

1日 1.5～2.0を目安に飲むとよいでしょう。

水分が排泄される前後に水分を補給するのが良いので、寝る前、寝起き、入浴前後、運動前後には水分を補給するよう心がけましょう。

### 何をいつ飲んだらいい？ 各々の用途に合った飲み方を紹介します。

- カロリーが気になる時……お茶（砂糖の入っていない緑茶、烏龍茶など）  
食事と一緒に
- 栄養バランスが気になる時……ビタミン系ドリンク  
（レモンやアセロラ、野菜ジュース食欲がない時など）  
朝夕問わず時間が空いた時に
- 便秘が気になる時……乳酸系ドリンク  
朝食時に
- 疲労・体調不良の時に……お酢系ドリンク  
午後の疲労ピーク時に
- 運動不足の時に……アミノ酸系ドリンク  
運動の前に（軽いウォーキングなどでも）



特に夏は汗をかき易いので脱水の心配もあります。上記にとらわれず喉が渴いたと思った時こまめに水分補給しましょう。そのためにも常に飲み物を携帯することをお勧めします。

## 腹腔鏡下手術をご存知ですか？

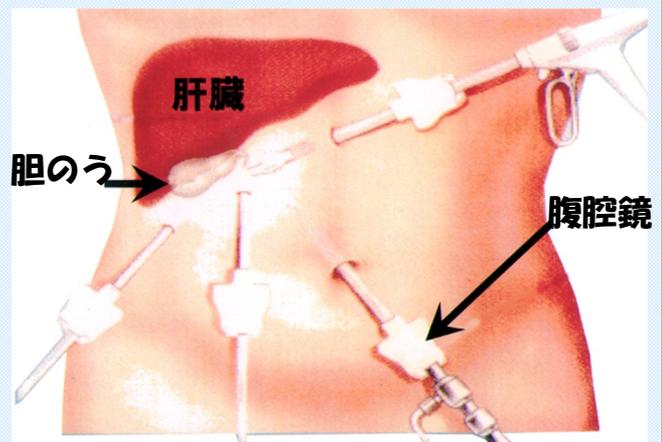
腹腔鏡下手術とは、腹腔内にカメラを挿入し、数ヶ所の穴を通してモニターを見ながら鉗子操作を行う画期的な手術です。



テレビモニターの画面でおなかの中を見ながら手術を進めます。

### メリット

- ① 手術侵襲が軽度で、手術創が小さいので、術後疼痛が少ない。
- ② 回復が大変早いので、早期の退院、社会復帰が可能。
- ③ 手術創が小さい。



## 当院で行っている腹腔鏡下手術

- ・ 腹腔鏡下胆のう摘出術
- ・ 腹腔鏡下総胆管結石症手術
- ・ 腹腔鏡下腸閉塞症手術
- ・ 十二指腸潰瘍穿孔に対する大網被覆術
- ・ 腹腔鏡下虫垂切除術
- ・ 早期胃癌に対する腹腔鏡補助下手術
- ・ 早期大腸癌・腺腫に対する腹腔鏡補助下手術
- ・ 自然気胸に対する胸腹腔鏡下肺部分切除術

\* この手術の適応にならない場合もございます。  
疑問な点がございましたら、お気軽に担当医までご相談下さい。

# お知らせ

今回、近くの名医はお休みさせていただきます。

## 2007.6.2 (土) 楽寿園 水と蛍のフェスティバル 菊地先生出演



## 診療所・病院開設三十周年、ラサンテふよう開設十周年記念式典 2007.6.14 (木) 18:00~21:00 (三島フラザホテル)



## 07 第4回 夏のイベント・健康教室 開催お知らせ



開催日時 7月19日 (木) 13:00~15:00

健康教室 水崎 馨 副院長 (外科) 13:00~14:00  
胆石症の治療 (外科手術について)

落 語 入船亭 扇遊 師匠 14:00~15:00

## 日本女子ソフトボールリーグ2部 試合結果

<第一節> 神奈川県厚木市 (4月20日~22日)

- 20日 VS 日本ウェルネス専門学校 13対0  
☆ 河村まゆみ選手に第1号ホームランが出ました。
- 21日 VS 大和電気工業 8対1  
☆ 山崎由利選手に第1号ホームランが出ました。
- 22日 VS 東海理化 4対7

<第三節> 島根県雲南市 (6月8日~10日)

- 8日 VS 大鵬薬品 0対10
- 9日 VS 伊予銀行 3対1
- 10日 VS 島根三洋電機 4対0

<第二節> 神奈川県小田原市 (5月11日~13日)

- 11日 VS 湘南ベルマーレ 5対0  
VS NECアクセステクニカ 1対0
- 12日 VS 松下電工津 5対1
- 13日 VS TOETECK 0対1

前半戦を7勝3敗という結果で終わりました。  
第四節・五節は、9月・10月に行われます。  
現在18チーム中3位です。  
皆様の応援よろしくお祈りします。



## 編集後記



7月1日(日) 関病院改め、三島中央病院が誕生致しました。  
長年に渡って、皆様に親しんで頂いた関病院の名前が変わるのを残念に思われる方もいらしたのですが…  
ここでまた一步、皆様と共に大きく前進していきたいと思ひます。  
今後とも引き続き宜しくお祈り致します。

広報委員一同

# アクセス

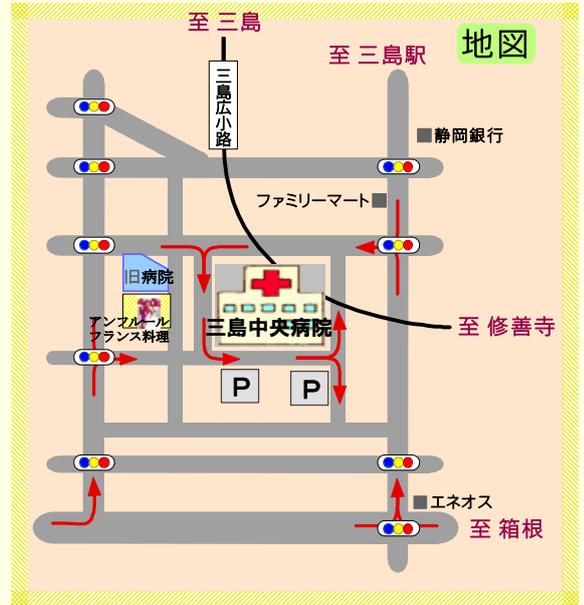
静岡県三島市緑町 1 - 3

- JR東海道線・新幹線三島駅より車で5分
- 伊豆箱根鉄道(三島駅でJR線から乗り換え)  
三島広小路駅下車徒歩1分

TEL : 055-971-4133

FAX : 055-972-9188

URL: <http://www2.ocn.ne.jp/~sijinkai/>



# 診療時間

	月曜日～金曜日	土曜日	日・祝日
午前	9:00～12:00	9:00～12:00	休診
午後	3:00～6:00	2:00～4:00	休診

※学会・緊急手術のため  
担当医・診療時間が変更  
される場合があります

# 外来担当医表

2007. 07. 01

		月曜日	火曜日	水曜日	木曜日	金曜日	土曜日
【外科・消化器科】 部長：水崎 馨	午前	水崎	斉藤	水崎	小林	斉藤	水崎
	午後	★手術日	★手術日	小林	小林	斉藤	交代制
★：検査・処置・手術のため、緊急時のみの対応とさせていただきます。 *：午後の外来診療は緊急手術時には休診となる場合があります。							
【整形外科】 部長：穴吹 弘毅	午前	穴吹	交代制	穴吹	休診	休診	☆穴吹・土田
	午後	★穴吹	交代制 *受付5時まで	★穴吹	休診	休診	休診
★：16時から診療開始となります火曜日が祝日の場合は休診となります。 *穴吹医師の診療は全て予約制となります。予約は整形外来にて承ります。 ☆土曜日の診療は13時まで 午後は休診となります。							
【脳神経外科】 部長：中川 修	午前	中川	吉野	中川	吉野	中川	結城
	午後	★中川	吉野	★中川	結城	★中川	結城
★：初診と救急のみの対応とさせていただきます							
【耳鼻咽喉科】 部長：立松 正規	午前	関・石田	関	関・立松	石田	関・石田	関・立松・石田
	午後	関・石田	立松	関・立松	石田/立松	関・石田	立松・石田
*木曜日午後は手術のため担当医師が変更になる場合があります。 *金曜日の午後の診療は石田医師のみの場合があります。							
【内科】 部長：菊地 宏久 【循環器科】 部長：鈴木 清文	午前	鈴木(循・内) 古賀(循・内)	鈴木(循・内) 古賀(循・内)	青山(内) 高山(循・内)	菊地(内) 鈴木(循・内)	尾田(内) 伊藤(循)	石黒(内) 鈴木(循)
	午後	菊地(内) 古賀(循・内)	鈴木(循・内) 古賀(循・内) (5時迄)	青山(内) 高山(循・内) (5時迄)	健診(予約制) 菊地(内)	尾田(内) 伊藤(循) (5時迄)	石黒(内) 循環器検査 (予約制)
*青山医師と古賀医師・伊藤医師の午後の受付は5時までとなります。							

当院は、24時間救急体制をとっています

志仁会理念	当法人は急性期医療・介護サービス・在宅医療を含め、あらゆる面から個々のケースに適應できる医療を目指します また、地域の医師との連携を強め、地域に密着した医療を追及しています
病院理念	急性期医療を基本に据え、地域医療に貢献します
病院運営方針	<ol style="list-style-type: none"> <li>1. 患者様の権利を十分尊重し、心のこもった安全な医療を実践します</li> <li>2. 親切・丁寧・確実な医療を提供します</li> <li>3. 地域に開かれ貢献できる医療を目指します</li> <li>4. 情報提供に基づき、十分な説明と同意による医療を心がけます</li> <li>5. 職員が地域医療に貢献していることに誇りをもてる医療を実践します</li> </ol>
看護部理念	<p>三島中央病院の看護職員は、患者様が安全かつ確実に治療が受けられ、自然治癒力が十分に働くように最良の条件を作り出すように援助します。又、地域の健康への期待と治療の発展に寄与できる専門職としての看護実践を目指します。</p> <p>看護の基本方針</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 私達は、患者様の安全を守るためのルールを遵守し、診療チームの一員として協働します</li> <li>2. 私達は、患者様の生活に関わるあらゆることを創造的に、健康的に整えると言う援助行為を実践することにより、生活の自立とその質の向上を図ります</li> <li>3. 私達は、患者様の「持てる力」が十分に発揮できるように生活過程を整えます</li> <li>4. 私達は、患者様・ご家族の痛み・辛さ・心配や不安を表出できる環境作りとそれを軽減する為の努力を惜しみません</li> <li>5. 私達は、患者様・ご家族の疑問点等に対して、理解して頂ける言葉で丁寧に説明する努力をします</li> <li>6. 私達は、患者様・ご家族に「第一級の看護」が贈れるよう、常に謙虚に自己研鑽します</li> </ol>

患者様との パートナーシップを 強化するために	<p>医療の質と患者様の安全確保は、医療提供者のみによる取り組みだけでなく、患者様と医療提供者とが互いの信頼関係に基づき協働して作り上げていくものであり、患者様の医療への主体的な参加をもって、より確実なものとなると考えています。</p> <p>当院では、「良質な医療を受ける権利」「医療に関する説明や情報を得る権利」など医療者として十分守るべき「患者様の権利」を明示すると共に、「自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者様です」という考えのもと「患者様へのお願い」を提示させていただきました。わからないことがあれば納得するまで質問してください。安全確保のためにアレルギー歴などをきちんとお伝え下さい。いろいろな場所で名前を名乗っていただいたり、点滴の確認をしていただくなどの形で診療に参加していただきます。</p> <p>お困りの点、お気づきの点などありましたら担当看護師等にお申し付け下さい。投書をいただいても結構です。是非、より良いパートナーシップを築いていきたいと思っております。</p>
-------------------------------	---

患者様の権利	<p>当院は、医療の中心はあくまでも患者様であることを深く認識し、「患者の権利に関するWMAリスボン宣言(世界医師会)」の精神のもと、患者様の権利を十分守り最良の医療を提供いたします。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 良質な医療を公平に受ける権利 だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質かつ適切な医療を公平に受ける権利があります。</li> <li>2. 医療に関する説明や情報を得る権利 病気・検査・治療・見直しなどについて、理解しやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。また、自分の診療記録の開示を求める権利があります。</li> <li>3. 医療を自己決定する権利 十分な説明と情報提供を受けただうえて、治療方法などを自らの意思で選択する権利があります。</li> <li>4. 機密保持に関する権利 医療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。</li> <li>5. 尊厳を保つ権利 だれもが一人の人間として、いかなる状態にあっても、その人格・価値観などを尊重される権利があります。</li> </ol>
--------	--

患者様へのお願い	<p>当院は、医療における医師及び医療従事者と患者様の信頼関係が築けるよう患者様にも協力をお願いしています。</p> <ol style="list-style-type: none"> <li>1. 自分自身の健康・生命を守る最高の担い手は患者様です。その患者様と共に私たちは医療を進めていることをご理解下さい。</li> <li>2. 良質な医療を実現するために、医師をはじめとする医療従事者に対し、患者様自身の健康に関する情報を出来るだけ正確にお伝え下さい。</li> <li>3. 納得できる医療を受けるために、医療に関する説明が良く理解できない場合は納得できるまでお尋ね下さい。</li> <li>4. 医療の安全性を保ち、他の患者様の安寧を損なわないように定められた規則をお守り下さい。</li> <li>5. 医療の安全性を高めるための努力を最大限に行っていますが、あらゆる医療行為は本質的に不確実であり、意図せざる結果を生じる可能性があることをご理解ください。</li> </ol>
----------	---